

平成28年度 第2回学校協議会

日時 平成28年10月28日（金）15：40～17：00

○委員紹介

○座長あいさつ

○校長挨拶

○協議

① 平成28年度「本校の学校経営計画」進捗状況（各分掌長より報告）

（委員）生徒の遅刻に触れて、原因は何かをさぐり、対応をしているのか。

（事務局）遅刻が増えた時は昨年度、生徒に指導した。バスの延着証明で遅れる生徒への指導も早いダイヤに変えるように指導している。

（委員）家族の送り出しの協力が就労してからも必要ではないか。

（事務局）遅刻が続く生徒には振り返りシートを持ち帰らせ、保護者にも伝えている。

（委員）定時という感覚は何時に入ればいいのかという意識である。就労をめざすなら、学校時代から、始業時間に間に合わせる意識をつける必要がある。会社では、延着証明で許されるわけではない。その意識を日頃の学校生活から意識させないとだめだと思う。

（校長）遅刻に関しては、保護者、家庭にも連絡し、協力をしっかり呼びかけたい。

（委員）シラバスは公開されているか

（事務局）現在していない

（委員）新任以外の他の先生の研究授業はどのように行っているか。

（事務局）11月に全員実施する。パソコンで空いている先生方に積極的にみてもらうようにインフォメーションしている。反省会はしないが、振り返りシートを活用している。

（委員）外部の方の見学はあるか。

（校長）今年度は校内で実施する。研究授業以外でも、本校は略案の作成をし、ティームティーチングの教員間で生徒の情報、授業の進め方を共有するようにしている。

② 各学年の進路の取り組みについて（進路指導部）

（委員）高い就労率とは何%ぐらいを言うか。

（事務局）80% 定着率で言えば92%。定着支援として、各社へ進路担当、夏休みを利用して旧担任による訪問を実施。

（委員）就職率をあげようとするが無理な就職となり、離職につながる。100の定着をめざして、数字にとらわれることなく、適切な就労をめざしたほうがいい。

（事務局）マッチングを大事にして、進めている。

③ 授業参観アンケートの結果について

(委員) 回収は6と少なかったのか。

(事務局) 平日の参観ということで、仕事をされている等の理由で参加者が少ない。

12月にも予定している。

④ 平成28年度学校教育自己診断(案)について

(事務局) 診断項目は大きく変えていないが、文言などを見直ししている。「ある」「なし」という聞き方ではなく、実際どうだったかという聞き方に変更

(委員) 回収率の目標はあるのか。

(教頭) 連絡帳などを通じて回収率100%をめざしたい

(委員) 家庭との連携で、連絡帳は活用しているのか。

(事務局) 学校の様子を担当から、家庭の様子を家庭から書いてもらい、情報の共有を図っている

○本日のまとめと終わりの挨拶

○今後の予定 第3回 平成29年2月2日(木) 15:40~